

2022年4月1日

各 位

三井住友ファイナンス&リース株式会社

### グループ会社の再生可能エネルギー電源の活用について

三井住友ファイナンス&リース株式会社（取締役社長：橘 正喜、以下「SMFL」）は、国内事務所の使用電力にグループ会社が所有する再生可能エネルギー電源を活用することで国内における温室効果ガス（Greenhouse Gas/GHG）排出量のネットゼロを推進します。

今般の取り組みでは、SMFLの東京本社が入居する三井住友銀行東館（以下「東館」）の使用電力について、SMFLが100%出資するSMFLみらいパートナーズ株式会社（以下「SMFLみらいパートナーズ」）のグループ会社が所有する「若葉区富田町太陽光発電所（千葉県千葉市若葉区 / 容量 1,040kW）」のトラッキング付 FIT 非化石証書により、実質再生可能エネルギー化された電気を利用します。この CO<sub>2</sub> オフセットされた電気を利用することによって、2022年4月より入居事務所の使用電力の CO<sub>2</sub> 排出量実質ゼロを実現するものです。また同様に、東館に入居する SMBC グループの使用電力の一部についてもこの仕組みを活用します。

これからも、SMFL は、グループ会社を含む全ての国内事務所の使用電力について、SMFL みらいパートナーズおよび同グループ会社が所有する太陽光発電所のトラッキング付 FIT 非化石証書を活用することで、実質的な再生可能エネルギー化を図っていきます。

SMFL は、自社が排出する GHG 排出量の削減に向けた取り組みを進めるとともに企業の脱炭素化を支援するビジネスに取り組んでいます。これらの取り組みを通じて、気候変動問題に積極的に取り組み、脱炭素社会・循環型社会の実現に貢献していきます。



三井住友ファイナンス&リース東京本社  
(三井住友銀行 東館)



若葉区富田町太陽光発電所

以 上

#### 【お問合せ先】

三井住友ファイナンス&リース株式会社

広報 IR 部

山本

TEL 03-5219-6334